

令和2年
3月

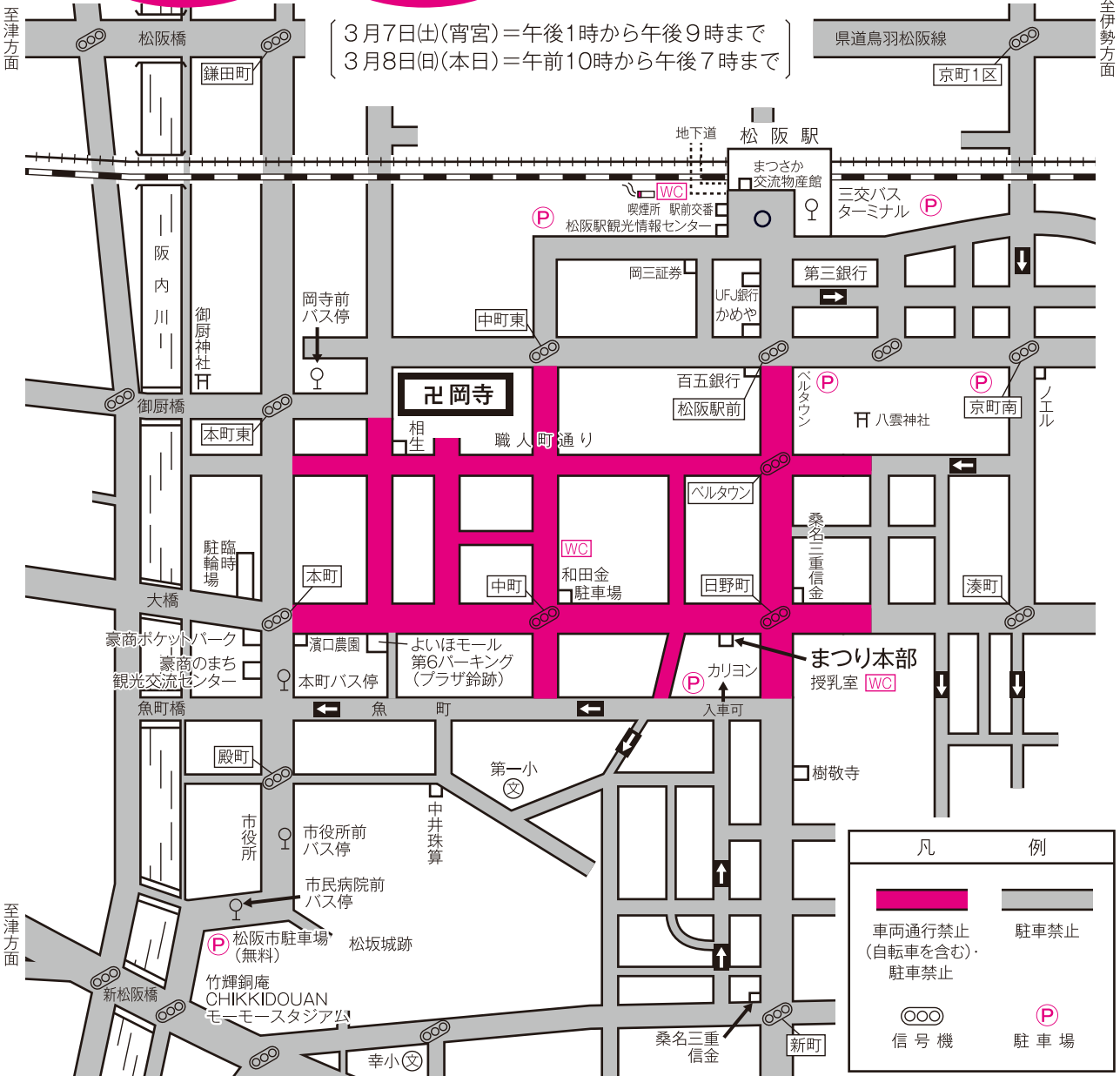
7日(土)

8日(日)

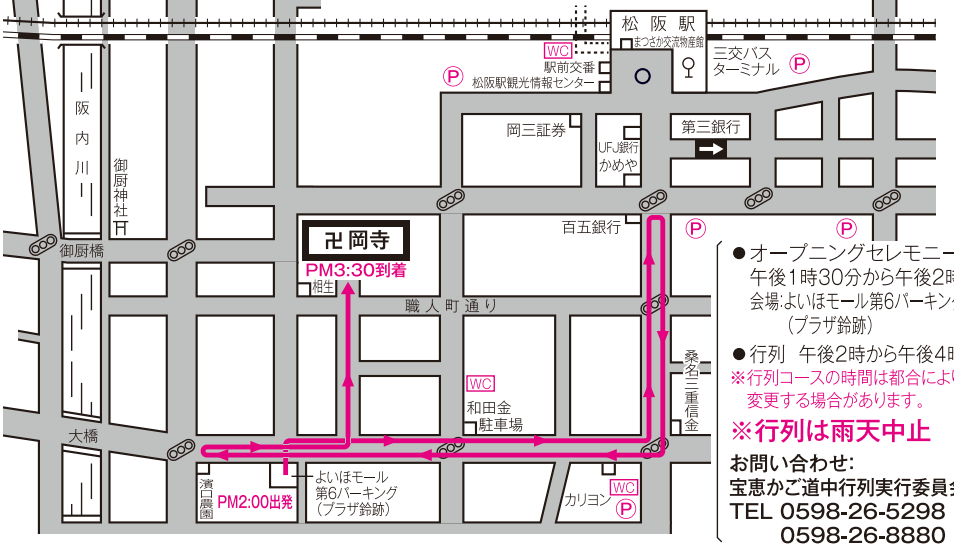
初午まつり交通規制図

スマホより
横断歩道の
僕を見て

あおるより
ゆるるあなたが
かつこい



3月8日(日) 第12回 厄まじり宝恵かご道中行列コース図



バスは3月7日(土)、8日(日)の終日、一部迂回運転します。
下記のバス停が利用できません。

- ◆三交バス...
平生町・パティオひの街・日野町・新町1丁目・新町4丁目・黒田町・西林・内五曲り
- ◆鈴の音バス...
平生町・パティオひの街・ベルタウン・よいほモール・よいほモール北・松阪工業ランド前・新町4丁目・新町1丁目

※混雑が予想されますので電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。
※まつりにお越しの際は、周辺商業施設等への駐車はご遠慮ください。

ゴミのないまち“松阪”
ゴミは持ち帰りましょう

主催：一般社団法人 松阪市観光協会・岡寺山継松寺

◆お問い合わせ：松阪観光情報センター TEL 0598-23-7771 松阪警察署・松阪地区交通安全協会

●初午まつり会場内への小型無人飛行機(ドローン等)の持ち込み、飛行を禁止します。●松阪駅周辺には路上喫煙禁止区域があります。禁止区域外でも初午まつり会場内では路上喫煙はご遠慮ください。

◆初午大祭とは

岡寺山継松寺で行われる初午大祭は、3月最初の午の日に近い土・日二日間にわたって行われ、県内の仏教寺院の祭礼としては最大の大祭として知られる。

「厄をはじき去る」という縁起玩具の猿はじきやねじりおこしが売られ、人々はこれを買って求めて一年の無事を祈る。

◆岡寺山継松寺での祈祷受付時間……3月7日(土) 8時～20時 8日(日) 8時～20時

お問い合わせ:岡寺山継松寺 TEL 0598-21-0965

「猿はじき」の由来

江戸時代に始まったといわれる竹製の縁起玩具で、竹のバネで猿をはじき飛ばし「厄をはじき去る」という意味があります。



「ねじりおこし」の由来

牛馬に引かせた鋤で田んぼを掘り起こすと、土が「ねじりおこし」とまったく同じ形状にうねって出てくるところから、春の農耕が始まる前に、牛馬の厄をおとす縁起物になったといわれています。東京名物の一つ「雷おこし」は、松阪出身の人がねじりおこしにヒントを得て開発されたともいわれています。



「厄まいり宝恵かご道中行列」とは

初午大祭に復活した新しい「厄まいり宝恵かご道中行列」は、厄年の女性を中心に、ご家族も一緒に参加して、「家族の絆」をより深めていくために行う道中行列です。

着物の袖を振り「厄を払い」、「幸せを招き入れる」との謂れがあり、全国的にも他に例がない行事です。

